Security Intelligence Solution

ランサムウェア対策

AppCheck

ある日突然PCをロックされたら

元に戻すために身代金を払いますか？

JSecurity
All for Japan Security

AppCheckとは？

パターンファイル不要。状況認識技術で新型ランサムウェアも検出できる！
ファイルのリアルタイムバックアップ・復元機能搭載で万一の場合にも安心。

シグネチャレス

シグネチャレスのため、AppCheckインストール後も、PCやサーバに負担をかけません。
また、シグネチャの更新もないため、定期的な更新作業も不要です。

リアルタイムバックアップ

ランサムウェアが侵入し不正なプロセスが実行された際、
リアルタイムで対象データをバックアップします。
ランサムウェアを削除したあと、従来のファイルを元に戻します。

ランサムウェア専用

ランサムウェア専用ソフトウェアのため、アンチウイルスソフトと共存可能です。アンチウイルスソフトと一緒に利用することでPCおよびサーバのセキュリティを向上させることが可能です。

AppCheckの検査方式

1. AppCheckがリアルタイムで「ファイルモニタリング」を実施

2. モニタリング中に、ランサムウェアによる攻撃・暗号化を検知

3. 攻撃・暗号化されるよりも早く「リアルタイムバックアップ」を実施

4. AppCheckがランサムウェアの攻撃を特定

5. AppCheckがランサムウェアの「プロセスを遮断」

6. ランサムウェアにより暗号化されたファイルを削除。その後③でバックアップしたファイルで自動復元。

AppCheckはここが違う！

CARBエンジン搭載！状況認識技術で未知のランサムウェアもブロック！

CARBエンジンは、ファイルの変更状況を監視しながら複数要素からなる状況を基にユーザーによる正常な変更か、ランサムウェアによる改ざんかをリアルタイムに判断して、ランサムウェアによるファイル毀損行為をブロックします。従来のウイルス対策ソフトのようにウイルスパターンファイルを使用しないため動作が軽く、また、他社のウイルス対策ソフトとの併用が可能です。

防御

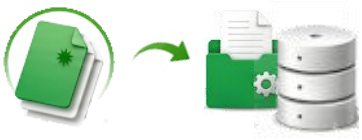
状況認識技術(特許)により
ランサムウェアの毀損行為を遮断します。

リアルタイムバックアップと復元機能

ファイル毀損時に、リアルタイムで元の
ファイルのバックアップを実施。

指定ファイルの自動バックアップ

指定ファイルを定期的に任意フォルダや
ローカルフォルダにバックアップ。



状況認識技術搭載！

AppCheckはランサムウェアの特徴を調べるのではなく、状況認識技術によりファイルの変化をリアルタイムで検出し、ランサムウェアによるファイル毀損をブロックします。

指定ファイルの自動バックアップ

AppCheckは、指定したファイルを定期的にバックアップして正常なファイルを保護します。
バックアップ先はネットワークフォルダにも対応しています。

リアルタイムバックアップ・復元！

AppCheckは、ファイルをリアルタイムでバックアップして正常なファイルを保護します。
（バックアップファイルは一時バックアップ後に自動的に削除されます。）また、ファイルの変更や削除などの毀損行為を記録しているので、その行為をたどることでファイルを復元することができます。

エクスプロイトガード機能

Webブラウザなど、各アプリケーションへの脆弱性攻撃を検知・遮断します。

動作が軽く、他社ウイルス対策ソフトとの共存が可能

AppCheckはパターンファイルをもたないため頻繁に発生するファイル更新が必要なく、また動作も軽いため通常業務に影響を与えません。他社ウイルス対策ソフトとの共存が可能ですので、今の環境を変えることなく追加してお使いいただけます。

中央管理(CMS)

各PCにインストールされたAppCheckの状況を一元管理できるようになる、クラウド型CMSです。
※ オプション。オフライン端末の情報は管理できません。

区分		説明
機能	一括ポリシー設定	保護するためのポリシーを一斉に配布できるため効率的な管理、運用が可能。
	アラームメール送信	AppCheck側でランサムウェア攻撃が検知された場合、設定されたメールアドレス宛(複数設定可能)にアラームメール送信が可能。
	モニタリング	ダッシュボード、ログ管理、リアルタイムでランサムウェア検知情報の確認可能。
	レポート	期間別報告書、統計およびログデータを提供し簡単にレポートの出力が可能。
提供形態	Webベース管理コンソール	クラウド
	サーバ、ストレージの用意	不要
ブラウザ		Microsoft Edge、Google Chrome、Mozilla Firefox

状況認識技術

従来のランサムウェア対策

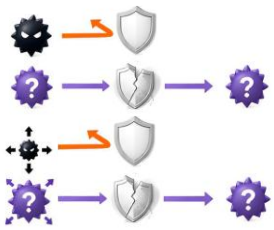
これまでの対策には、すでに知られているランサムウェアのデータと照らし合わせる「シグネチャ方式」や、
怪しい動きそのものを見つけようとする「振る舞い検知方式」という方法がありました。
しかし、これらの方法では、新しく作られた未知のランサムウェアを防ぐことが困難でした。

シグネチャー方式

データベース上の情報によって検知
→ 未知のランサムウェアは検知できず感染

振る舞い検知方式

ランサムウェアの動作特徴パターンで検知
→ 未知の動作パターンだと検知できず感染



AppCheckはファイル暗号化ランサムウェアの新種・亜種にも対応！

AppCheckの状況認識技術はランサムウェアそのものを探すのではなく、狙われるファイル自体に注目します。
リアルタイムで見守り、周辺の状況や環境等のすべての情報を総合して認知し、ファイルが書き換えられそうになったとき、
それが正しい操作なのか、それとも悪意のある攻撃なのかを正しく見極めて、その場に合わせた最適な対応を行います。

**ファイル
状況認識技術**

ランサムウェアそのものではなく
「ファイルの変更」で検知
→ 未知のランサムウェアでも対応可能

オフラインバージョン NEW!

AppCheckに、完全オフライン環境でも利用可能な『オフラインバージョン』がラインナップ追加されました。
外部ネットワークから隔離された環境でも、ランサムウェアからデータを万全に防御。
ライセンス認証も対応し、継続的な安心をお届けします。

常時監視不要

リアルタイムで脅威を検知・復旧し、
手間をかけることなくデータを守り抜く

アップデート不要

シグネチャレスなので、更新の必要なく、
セキュリティ維持

ライセンス認証

閉域網端末がインターネット未接続でも、
安全に初期アクティベーション可能

動作環境

区分	AppCheck Pro	AppCheck Pro for Windows Server
OS	Windows7 SP1 以降（32bit/64bit）	Windows Server 2008 R2 SP1 以降
CPU	Intel 4世代Core i3 以上/AMD FXシリーズ 以上	Intel Xeon E5-2600 v3 以上/AMD FXシリーズ 以上
メモリ	2GB以上	
HDD	10GB以上の空き容量必要	

*オフラインバージョンも同様の動作環境が必要です。
* SHA-2認証書のMicrosoft最新パッチがインストールされている必要があります。
* ARMプロセッサーは未対応となります。
* Windows Server OSのWorkgroup Editionも正常にご利用頂けます。

JSecurity
All for Japan Security

株式会社JSecurity

東京都港区浜松町2-4-1 世界貿易センタービルディング南館17階
TEL：03-4567-2823／FAX：03-4567-2824
E-mail：sales@jsecurity.co.jp
URL：https://www.jsecurity.co.jp